

2023年ブドウ防除暦（巨峰露地）

（株）山東農園

〔フリーダイヤル〕 0120-09-9393

〔FAX〕 073-478-2655

防除時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	収穫前/回数	備考
3月下旬 （催芽期）	黒とう病・晩腐病 カイガラムシ類・ハダニ類	ベンレート水和剤 石灰硫黄合剤	200倍 7倍	休眠期/1回 発芽前/ー	○枝の先端まで十分に散布する。 ○ハダニ多発園ではガットキラール剤100倍 ○ベンレート液を作ってから石灰硫黄合剤を加用
		グッドパートナー25	500倍		
4月上旬（発芽前）	黒とう病・晩腐病	デランフロアブル	200倍	休眠期/1回	○晩腐病の多発園ではグッドパートナー500倍を加用
5月上旬（発芽直後 ～新梢伸長期）	黒とう病・晩腐病・べと病 チャノキアザミヤ・ケムシ類	ストロビーDF	2000倍	14日前/3回	○うどんこ病多発園ではトリフミン水和剤 =2000倍（7日前/3回）散布。 ○ハマキムシ類・スカシバ類、多発園では フェニックスFL=4000倍（14日前/2回）散布。 ○リドミルゴールドMZの収穫前日数に注意する。 ○カイガラムシ多発園ではトランスフォームFが良い。 ○黒とう病・晩腐病の発生園ではオンリーワンFL 2000倍（前日/3回）を加用する。 ○ハダニ類多発園ではダニコングFL =2000倍（前日/1回）散布。 ○カメムシ：ダントツ水溶剤4000倍が安価で良い。 ○害虫の食入孔（木くず、虫糞）があれば ロビンフッドで防除するのが良い。
		エクシレルSE	5000倍	前日/3回	
5月中～下旬 （開花期）	黒とう病・晩腐病 べと病 フタテヒメヨコバイ・チャノキアザミヤ	ジマンダイセン水和剤	1000倍	45日前/2回	
		コテツFL	4000倍	60日前/2回	
6月上旬 （落弁期）	黒とう病・晩腐病・灰カビ病 べと病 チャノキアザミヤ・カイガラムシ類	ファンタズ顆粒水和剤	3000倍	14日前/3回	
		リドミルゴールドMZ	1000倍	45日前/2回	
6月中旬 （果実小豆大）	黒とう病・晩腐病・べと病 チャノキアザミヤ・コガネムシ類	コルト顆粒水和剤	3000倍	前日/3回	
		ホライズンDF	2500倍	21日前/3回	
6月下旬 （袋掛け前）	べと病 チャノキアザミヤ・コガネムシ類 フタテヒメヨコバイ	ディアナWDG	10000倍	前日/2回	
		レーバスフロアブル	2000倍	7日前/3回	
7月上旬 （袋掛け後）	べと病・晩腐病・さび病 チャノキアザミヤ・コガネムシ類	アグロスリン水和剤	2000倍	21日前/5回	
		ICボルト-66D	25倍	ー/ー	
7月下旬（収穫前）	べと病・さび病	ダントツ水溶剤	2000倍	前日/3回	
		グッドパートナー25	1000～1500倍	ー/ー	
8月中旬 （収穫中）	べと病 カメムシ類・コガネムシ類	ムッシュボルドーDF	500倍	ー/ー	
		グッドパートナー25	1000～1500倍	ー/ー	
8月下旬～9月中旬 （収穫後）	べと病・晩腐病・さび病 トラカミキリ・ヨコバイ クワコナカイガラムシ	ICボルト-66D	25倍	ー/ー	
		ダントツ水溶剤	2000倍	前日/3回	
10月上旬中旬 （収穫後）	ブドウトラカミキリ	スミチオン水和剤	1000倍	21日前/2回	
		グッドパートナー25	1000～1500倍	ー/ー	
		ダントツ水溶剤	4000倍	収穫前日/3回	

※太文字および下線部分が昨年の防除暦からの変更点になります。